東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリーテーマ
世界への
プレゼントに
なろう

世界へのプレゼントになろう

Vol.49　第2380回例会　2015.11.19

今年度会長テーマ　ロータリーでハッピーライフ！

■司会：山本会員

■点鐘：戸澤会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
村田会員

■会長報告　戸澤会長

本日は宜野湾 RC から 50 周年記念式典のご案内に白間弘造様と宮城富夫様がお見えになります。
昨日飯能グリーンでゴルフをしました。同伴者にポルシェの新車に乗ってきた人でした。その人のお名前でホームページを検索したら、従業員 780 人の会社・・・。昨日ゴルフを一緒にした人は入間ロータリークラブの会員でした。ゴルフは様々な人と出会い仲良くなる。ゴルフは良いものだと思います。（ここで宜野湾 RC お二人ご来場、会員起立、拍手でお迎え）（挨拶再開）今夜は弥左衛門で歓迎会を行います。

■お客様紹介　町田パスト会長

『創立 50 周年式典』のご案内ということで、ここから 1500 キロの所からはるばる例会場にご来場賜りました。我々の友好クラブであります宜野湾ＲＣから白間弘造パストガバナー補佐様。トミーというお名前で東村山でも親しみがございます今回の 50 周年実行委員長であります宮城富夫様です。どうぞごゆっくりお過ごしください。

■幹事報告　飯田幹事

■ガバナー事務所：
ロータリー財団への寄付に関して
11月のRIレート：1ドル120円→12月123円台の可能性有。
送金予定のあるクラブは11月中に。

■国際ロータリー日本事務局：
ソウル国際大会第1回目締切について
早期登録適用期間：12月15日(火)

■青少年奉仕委員会：
地区青少年奉仕委員会アンケート(地区内実態調査)のお願いについて

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保　隆一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

回答締切：12月10日　メールにて

■東京秋川ロータリークラブ：
第4回多摩分区連絡会の案内の受理
2015年12月3日(木)　16:00～
於　黒茶屋　　ホスト：東京秋川ＲＣ

■東京田無ロータリークラブ：
ロータリー卓話のお願いについて
北久保隆一　会員
2015年12月10日(木)　12:30～
於　東京田無ＲＣ例会場(東京信用金庫田無支店)

■回覧：
・ハイライトよねやま
・在京/地区青少年奉仕全体会議(議事録)と青少年奉仕情報14号

■今夜『弥左衛門』で歓迎会。18時東村山駅東口発のマイクロバスがご利用できます。

■『IM』と『産業まつり』のお疲れ会は、次週26日の夜間例会『弥左衛門』で行います。

■出席報告　　石山会員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
29	25	0	4	86.21

■ニコニコＢＯＸ　　西川会員

■ご結婚祝月：中丸会員

◆戸澤会長・飯田幹事：先日の産業まつり、皆さんにお手伝いいただき誠にありがとうございました。石山委員長ありがとうございました。本日午後6時半より「弥左衛門」で宜野湾RCとの親睦会。よろしくお願い致します。

◆野澤会員：はるばる宜野湾より白間様、宮城様ようこそいらっしゃいました。今晩楽しく飲みましょう。大仁田さんきょうの卓話楽しい話を楽しく聞かせて下さい。また、写真ありがとうございました。

◆山本会員：トミーさん、白間さんようこそいらっしゃいました。例会ゆっくり楽しんでいってください。大仁田さん、イニシエーションスピーチよろしくお願いします。

◆清水会員：写真ありがとうございました。

◆石山会員：先日の東村山産業まつりでは、皆さんにご協力頂きスムーズに運営することが出来ました。ありがとうございました。大量の写真、感謝です。宮城様、白間様遠路ようこそお越しくださいました。写真、ありがとうございました。

◆目時会員：宮城さん、白間さん、本日はありがとうございました。

◆嶋田会員：白間さん、宮城さん、ようこそ。お元気な姿を見て大変喜んでいます。お疲れ様です。

◆町田会員：宜野湾ＲＣ白間弘造様、宮城富夫様、遠路はるばるご来場賜り厚くお礼申し上げます。

◆小町会員：山本さん、IMの撮影から本当にありがとうございました。写真、楽しみにさせて頂きます。

◆野﨑会員：産業まつり、大変お疲れ様でございました。宜野湾ＲＣ白間弘造様、宮城富夫様、ようこそいらっしゃいました。

◆北久保会員：宜野湾ＲＣ白間弘造様、宮城富夫様、本日はご遠方よりお運び頂きまして誠にありがとうございました。1月の50周年大会に出席させて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。山本さん写真をありがとうございました。また、「産業まつり」の際は、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。

◆野村会員：白間弘造様、宮城富夫様、本日は遠い所までありがとうございました。来年、楽しみです。山本さん、写真ありがとうございました。

◆飯田幹事：山本会員、写真、ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　40,000円
累　　計　：　552,000円

■『宜野湾 RC 創立 50 周年式典』のご案内

■50周年実行委員長：
宮城富夫様

『宜野湾RC創立50周年式典』のご案内を差し上げまして、友好クラブの東京東村山ロータリークラブの皆様方にお越しいただきたいと思います。第一弾のキャラバン隊として参りました。私は、35周年、40周年、45周年、阿部先生のご葬儀と今回。5回目ですが、こちらの例会場訪問は初めてです。感動しています。緑の庭が観えて非常にいいと思います。これ精進料理ですか。（笑い）

来年は私どもの50周年ですが、そのあとは東京東村山ロータリークラブの50周年です。往復などありますが、さりげなくやろうと思っています。

■白間弘造パストガバナー補佐様：

なにはともあれ、お懐かしゅうございます。50周年記念を迎える訳でございますが、チャーターメンバーは私だけが残っています。感無量でございます。同時に東京東村山ロータリークラブさんと友好クラブの提携を結んだのが私が幹事の時でございました。過去の歴史を思い浮かべますと、東村山さんとの交流が懐かしく思いおこされております。宮城実行委員長がいろいろな計画をいたしておりますので、どうぞ皆様方、多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

■委員長報告

■東京東村山RC 50周年記念日時実行委員長：

きょう白間弘造様、宮城富夫様がお越しですが、当クラブの50周年は丁度1年遅れて再来年行うことになります。今年はIMのホストでもありますので、50周年はそれが終わってからと金子次年度会長と話し合っておりました。

『IM』も無事に終了しましたので、年明け早々にきちっとした形で進行させていきたと思います。これまで副実行委員長が戸澤副実行委員長一人でしたが、いろいろなご意見がございまして、もうひとり副実行委員長を山本さんにお願いしました。

記念事業については、金子次年度会長といろいろ案を出し合って、皆さんに是非をお伺いしますので、その時期がきたらよろしくお願いします。

■北久保クラブ管理委員長：

ようやく『クリスマス家族親睦移動例会』の案内状が出来ました。先ほどご案内がありましたように本日臨時の理事会役員会を開催して頂き、ご承認を頂きました。『クリスマス家族親睦移動例会』は、12月5日（土）。掬水亭におきまして開催です。夕方 6 時に例会開会の点鐘、そのあとクリスマスの親睦会を行いまして、9 時に終了予定です。東村山駅西口を5時に出発するマイクロバスもご利用いただけます。

内容は、入江新一郎（ピアニスト：昨年のクリスマスの際のゴスペル歌手もプロジュースした音楽家）とベースの楽器演奏。入江新一郎ご夫妻の演奏と歌のご披露。女性3人のコーラス。大人の雰囲気が味わえる楽しいクリスマスになると思います。

会費は、会員の方のご参加が多くなりましたので、当初より低く抑えられました。会員 12000 円、ご夫婦 22000 円、ご家族（18 歳以上 10000 円、以下 8000 円）です。

皆様の沢山のご参加ありがとうございます。

■石山社会奉仕委員長：

『東村山産業まつり』が先日 11 月 14 日（土）と 15 日（日）の二日間開催されまして、皆様の多くのご協力を頂きましてなんとか無事に過ごすことができました。運営がスムーズにいきました。どうもありがとうございました。初日雨が降りまして、二日目はなんとか晴れました。初日雨が降った時には、赤字を覚悟しました。その前々日に八坂神社にお賽銭をバサッと入れておいたおかげでしょうか、二日目は売り上げも好調でなんとか黒字で終わることができました。収支のほうは 12 月の理事会で報告させて頂きます。ホット胸をなでおろしています。在庫もほぼ捌けました。紙芝居も毎回毎回子どもたちや大人たちが 20 人以上聴いていてくれました。社会奉仕という意味で、二日間成功を収めたのかな。RCに入って 8 年 9 年やっていますが、本当に社会奉仕していることを感じ、私、あの二日間かなと思いました。時間がかかるなあと思いました。二日間ご協力を頂きまして、ほんとにありがとうございました。

■卓話（イニシエーションスピーチ）

■卓話者紹介：
村田プログラム委員長

本日の卓話はイニシエーションスピーチということで、人生経験が非常に多い大仁田隆義会員です。楽しい 30 分になると思います。

■卓話者：
大仁田隆義会員

きょうの日が来るのが嫌で嫌でしょうがありませんでした。原稿を書いてきましたが、30 分できませんでした。だから原稿なしで話します。宜野湾 RC の皆さん、退屈するかもしれませんが、我慢してよろしくお願いします。

私は、玉名市大浜町というところで生まれまして育ちました。『玉無し？』『玉が無いのかよ』以前は、高瀬という町です。西郷隆盛が西南の役で政府軍と戦った田原坂（タバルザカ）の近くです。田原坂というところは海苔が採れるところです。自然の海苔が採れたところです。東京の大森海岸で採れた海苔は浅草海苔と言われています。海苔に縁があって、玉名高校を卒業して、東京に来たわけですが、当時『東京は馬の眼を取るところ

だ』と言っていました。
目黒区の柿の木坂に住んでいた叔父さんが、三越デパートで『東京は日本の中心だから、出るなら東京だよ』と話をしてくれました。それで大阪を止めて東京に来ました。東京に来たのは良いが、大学も行かなくてはいけないし、そうかといって仕送りもしなくてはいけない。アルバイトを築地の有名な丸山海苔店で。修業をさせて頂きました。四年間。そこで勉強しまして、世田谷という所で独立しました。その時24歳。東京をなめていました。築地は黙っていてもお客が来て売れるが、飲み屋やお茶屋さん寿司屋があれば売れるかなと思っていましたが、全然売れない。海苔は東京湾の大森。これが本当の海苔だった。『九州の海苔なんて、こんなもの、売れるか。』と怒られまして、持ってきては売れない、持ってきては売れない。私は、軽トラックで東京と熊本を7往復しました。海苔を満載してゆくのですが売れない。4～5か月。これでもうやめよう。とあきらめたのですが、たまたま名刺を渡したところから、電話があって紹介してくれました。『東京は鬼ばかりではないよ。あたたかい人もいるよ』と言って、世田谷で出発しました。食べられなくなっていたころ、あるお客さんは団子屋さんが大阪の太巻きに海苔を遣う。団子と太巻きをミックスしていました。そうしたお客さんに支えられながら、チェーンに入りまして、チェーン展開を提案しました。40歳前後でしたのでやる気があって油が乗っていましたので200店舗くらいできました。海苔がいくらあっても足りません。それを売れたわけです。それで私も有頂天になりました。なんだ、商売はこういうものかという感じでいた時に仲間の人間にひっかけられました。2000万円。それから次に1000万。にちっも、さっちもいかなくなった時に、驕る気持ちが招いたんだなということで反省。りそな銀行さんに救われながらここまでこられたわけです。また、バブルの時期を乗り切るのに非常に苦労しました。あのころ銀行さんから5000万というお金がポンと出ました。遣っていいですよ。というので、ゴルフの会員権を買ったり、夜の飲み屋に使ったりであっという間に5000万遣いました。しかし、バブルが弾けた途端にお客さんはどんどん止めてゆく。東久留米卸売市場もお客さんが減っていく。八百屋、魚屋、肉屋。屋とつくお客さんが全部止めていく。酒屋さんも止めていく。我々はそうしたお客さんを相手にしていました。大きなスーパーはメーカーから直接買い取りますので、我々みたいな卸売市場はもういらないのだ。そうした時期にきたのだ。長いあいだ卸売市場に居てお金を貯めた人もいましたが、もくもくとやっているあいだに1抜け2抜けでどんどんシャッター通りになってきた。
私は、7年前から『改革だ。改革だ』と叫んでいました。理事長から『大仁田、これをなんとかしろ』ということで、最開発を考えました。4000坪の土地がある。組合員には迷惑かけない。4000坪を生かせる道を探しまして走り回ったわけです。
2000坪と2000坪の半分にする。半分にテナントを入れて収入を得る。その収入が上がったもので市場を作る。『K'Sデンキ』が入りました。一階を駐車場として共有します。契約をし、我々がテナント収入でやっていける道をつけました。それで今日まできていますが、その時全部組合員ですからまとめるのが大変でした。各自勝手なことを言いますので、眠れない日が続きました。案を出すと、ひっくり返される、また案を出すとひっくり返される。もう止めたくなったのですが、それでは大手から決めて行こうということで、大手の水産会社から決めました。その次に中堅どころ、そのあと小さい所と決めましたら、それが上手くいきました。現在に至っています。
一つの開発を6年かかりました。その間、自分の仕事はほとんどできない状態。『K'Sデンキ』をオープンさせまして退任しました。いま、自分の仕事に専念している最中でございます。
家庭の話をします。東京に来たとき結婚して、45年になります。名前は美代子。美代ちゃん。調子いい時は美代ちゃん。何か問題あるときには『美代子さま』。この『美代子さま』を30代から50代まで使うことが多かった。元気があったから当然夜に出かける。夜出るとどうしても夜の遊びをする。朝帰りをするので、別れるという話がでます。じゃ昼帰りにしたら。出て行くということで、出ていかれました。子供が4人いる。トンと出て行かれるともう何も出来ない。女の人の力は凄いなと思いました。1週間我慢しましたが、どうにもならなくておふくろを呼んで手伝ってもらいました。それでも子供たちが騒ぎますし、どうしたらいいものかなと思っているうちに、おふくろが、『お前、九州まで行って頭下げてこい』と言いました。お前が頭を下げなければこれは絶対に収まらない。ということで、九州の菊地。名の知れた菊地一族。念書を一筆書きました。何かあったら即応じます、と書きました。ようやく承知してくれました。出てきてくれて1回目は良かった。2回目。またやりまして、その時は大変でした。(略)女房が黙って下を向いていた。今度は帰っていなかった。子供たちは大きくなっていました。どこに行っているのかわからなかった。2回目の念書を書きました。そして、今では、毎月1回夫婦で旅行に行きます。『あんな紙無いだろう』と言ったら、銀行の貸金庫に預けていました。いまだびくびくしながら暮らしています。
仕事をやってこられて、ロータリークラブに入れて皆様とこうしてお話しできるということは家庭のお蔭かなということです。子供たちも全員巣立ち、私の近くに暮らしています。長男は私の仕事を継いでいます。うちの家族は纏まりが有るということは、私の反面教師で育った子ども達であると思っています。家族をまとめているのは女房だな。皆様も奥様がいらっしゃると思いますが、『女房の力は偉大なり』だから、奥さんを大事にしなくてはいけないかなと思っています。(略)私も沢山反省しながらここまでこられました。大仁田とはどのような男かということがご理解頂けたと思いますので役は私に渡さないでください。私は僕(シモベ)でロータリーを支えています。私はまだ現役です。『情熱』『闘魂』『俺がやらなきゃ誰がやる。』『やらずに出来る訳がない』こういう精神で頑張っていきますので今後もよろしくお願いいたします。
(質問に答えて)私は、海苔とお茶と米をやっています。食堂もやっています。『おばちゃん食堂』朝7時から午後2時ころまで。新鮮な魚。米は魚沼産一本です。コーヒー喫茶もあります。団子、巻物の寿司を使った『魚沼の庄』ということで、業界で有名になり、特に東北方面から視察が多数来ました。7(一般のお客)対3(卸)の割合でやっています。近くに来たら是非お立ち寄りください。

■閉会点鐘：戸澤会長

■歓迎宜野湾RC　記念撮影

■27年10月出席表

	氏　　名	1	8	15	22	29	
名	細渕　一男						
1	相羽　　正	○	○	○	○		100
2	赤木　盛一	△	○	△	△		100
3	飯田　能士	○	○	○	○		100
4	石山　　敬	○	○	○	○		100
5	岩原　　隆	○	○	○	○		100
6	金子　哲男	○	○	○	○		100
7	北久保隆一	○	○	○	○		100
8	小町　幸生	○	○	○	○		100
9	町田　清二	○	○	○	○		100
10	村田　秀雄	×	×	○	○		50
11	中條　基成	△	○	△	○		100
12	中丸　繁男	○	△	○	○		100
13	西河　博史	○	○	○	○		100
14	野村　高章	○	○	○	○		100
15	野崎　一重	○	○	○	○		100
16	野澤　厚子	○	○	○	○		100
17	野澤　秀夫	○	○	△	○		100
18	大仁田隆義	×	○	○	○		75.00
19	荻野　　昇	○	○	△	○		100
20	嶋田　憲三	○	○	○	○		100
21	清水　啓量	○	○	△	○		100
22	田中　重義	○	○	○	○		100
23	當麻　　誠	○	○	○	△		100
24	戸澤　　忠	○	○	○	○		100
25	山本　智治	○	○	△	○		100
公式平均		92.86	96.55	100	100	休会	97.35
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一	○	○	○			
2	村越　政光	○	○	○	○		100
3	目時　俊一		○	○	○		
4	樺澤　　襄	○	○	○	○		100

名：名誉会員　　○：出席　　△：メークアップ